

非戦 非核 非暴力をともに考える

第39回 憲法カフェ

2023年

2月18日(土)

14:00 ~ 16:00

東京YWCA会館カフマンホール
+
オンラインZoom

参加費 500円
(学生無料)

講師 内藤新吾牧師



1961年兵庫県生まれ。1991年、日本ルーテル神学校卒業。初任地名古屋の教会にて被ばく労働者との出会い。2004~2011年、静岡県での牧師時代に「浜岡原発を考える静岡ネットワーク」役員を経験。2011年~現在は松戸市の日本福音ルーテル稔台教会。日本キリスト教協議会「平和・核問題委員会」長、「原子力行政を問い直す宗教者の会」事務局の一人。「宗教者が核燃料サイクル事業廃止を求める裁判」共同代表。著書に『キリスト者として原発をどう考えるか』（いのちのことば社）、『原発問題の深層』（かんよう出版）、他。

申込フォーム <https://bit.ly/ywca20230218>

見逃し配信を希望される方も申込フォームで受付けます。(参加費は同様)

主催：東京 YWCA 平和と正義委員会

E-mail : peace-maker@tokyo.ywca.or.jp TEL. 03-3293-5456

原発政策の暴走の背景 その理由と、私たちにもしもできること

「クリーンエネルギーだから良いんじゃないか」と思っているそのアナタ!

「化石燃料を日本は使いすぎって言われているらしいよ」と言っているそのアナタ!

「電力足りないなら原発仕方ないかな」と思っているそのアナタ!

「放射能怖いけど同じ原子でも爆弾じゃないしね」と言っているそのアナタ!

ほんと?



必要な情報リテラシーを磨きましょう。原発問題に長く関わってきた内藤新吾さんが教えてくれます。

私たちは無力ではありません。
一人でも多くの庶民が真実を知り、
声を上げることで、
世の中を変えていくことができます

(チラシの裏面をお読みください)



申込フォーム



- ① Q ロシアがウクライナに侵攻したことで、燃料費も高騰しています。原発の再稼働は仕方ないでしょうか。
- A 核のゴミにかかる費用を考えると、原発はどんなに原油やガスが高騰してもいちばん高い発電方法です。
- ② Q 一時でも、原発に少し頼ってもよいのではないのでしょうか。
- A 被曝労働者の問題、日本が地震大国であることなど、原発の稼働は不公正で危険であり、一刻も早く廃止すべきです。
- ③ Q 安全は、専門家の委員会が審査して、担保されているのではないのでしょうか。
- A とんでもありません。原子力ムラのような人々で構成されている原子力規制委員会ですら、事故が起きる可能性があることを認めています。
- ④ Q 日本に合った発電方法は、どういうものが考えられるのでしょうか。
- A 世界中で普及が進む風力と太陽光に加え、日本では地熱も有望です。
- ⑤ Q 他に安全で、優れた発電方法があるのに、日本政府はなぜ原発を推進しようとするのでしょうか。
- A 将来、核武装をしたいと考えているからです。
- ⑥ Q 歴代の政府中枢がそのような考えでは、私たちは無力なのではないのでしょうか。
- A 一人でも多くの庶民が真実を知り、声を上げることで、世の中を変えていくことができます。

東京 YWCA 会館 カフマンホール

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11
TEL.03-6895-5440 FAX. 03-3293-5570

- ・ JR「御茶ノ水駅」より徒歩 4 分
- ・ 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B1 出口より徒歩 4 分
- ・ 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線・三田線「神保町駅」A5 出口より徒歩 8 分
- ・ 都営地下鉄新宿線「小川町駅」B5 出口より徒歩 8 分
- ・ 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩 5 分



この活動は皆様の寄付により支えられております。賛同いただけましたらご寄付をお願いいたします
郵便振替 00100-8-44681 加入者名：公益財団法人東京 Y W C A
通信欄に「平和をつくるキャンペーンへ寄付」と明記